

お出かけ用ウェットティッシュケース

布地のほつれ止め液をぬる時はウェットシートのフタより大きくならないようにすると、きれいに仕上がります。



【Seriaグッズ】

- パイルガーゼミニハンカチタオル
パンダ 20×20cm.....2枚
- ウッドボタン Φ20mm.....1個
- ウェットシートのフタ 携帯用サイズ.....1個
- リボン ナチュラルコットン 細幅 5mm×3m.....1個
- 手芸用速乾ボンド 35g.....1個

【用意するもの】

はさみ・ぬい糸・ぬい針・布地のほつれ止め液
・ウェットティッシュ

【できあがりサイズ】

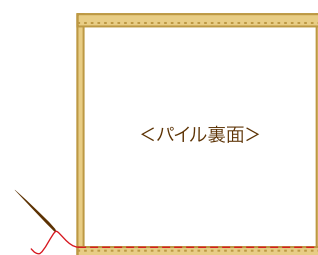
縦:約11.5cm 横:約18cm

1 本体を作ります。

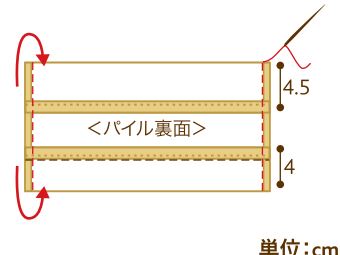
- 1 ミニハンカチタオルを中表にして2枚を合わせます。



- 2 底になる辺をぬいます。

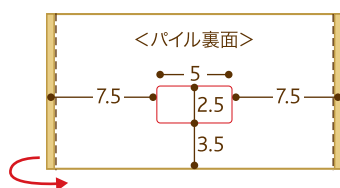


- 3 上下を折り、両横をぬいます。



単位:cm

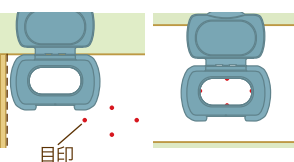
- 4 裏返し、ウェットシートのフタを付けた時の取り出し口位置に印を付けます。



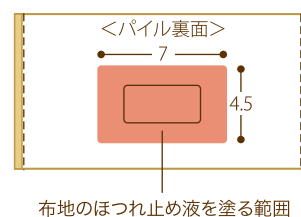
Point

取り出し口

指示位置に目印を付けます。
ウェットシートのフタを開け、
取り出し口と目印を合わせてから
線を引くと印がつけやすいです。



- 5 印のまわりに布地のほつれ止め液をぬります。



布地のほつれ止め液を塗る範囲

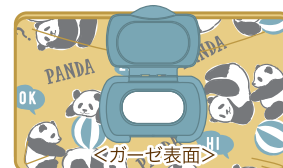
- 6 布地のほつれ止め液が乾いたら、
印にそって開口部をはさみで切り取ります。



- 7 上部から表に返して形を整えます。



- 8 ウェットシートのフタを手芸用ボンドで
貼り付けます。

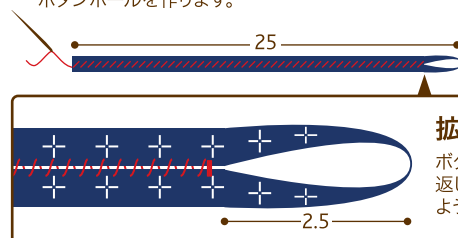


2 ループ部分を作ります。

① リボンをカットします。



② リボンを半分に折り、まつりぬいでぬい合わせ、ボタンホールを作ります。



拡大図

ボタンホールの端は返し縫いでほつれないようにぬいます。

3 本体にループをぬいつけます。

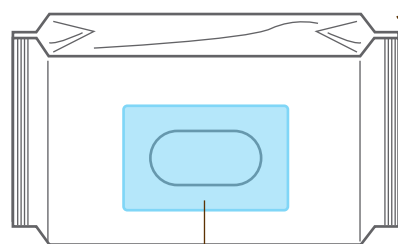
① 本体の右上に で作ったループを間に挟んでボタンをぬい付けます。



② ループのボタンホールにボタンを通します。



3 本体にウェットティッシュを入れます。



ケースに入れる前にウェットティッシュの取り出し口に付いているシールをはずします。

ここからウェットティッシュを入れます。

